

協働教育関連実践事例に関する情報提供

タイトル

「車いすバスケットをとおして身体障がい者の人権を考える」

学校名
地域名

亘理町教育委員会 生涯学習課

開催日時

平成25年 1月25日（金）

内 容

人権教育事業として体験講座2「車いすバスケットをとおして身体障がい者の人権を考える」を1月25日に逢隈小学校の3・4・5学年を対象に行いました。

当日は昨年、内閣総理大臣杯争奪車椅子バスケットボール日本選手権4連覇を果たした宮城MAXの岩佐監督をはじめ、4名の選手のみなさんをお呼びしました。

車いすでの日常生活の話や車いすバスケットの説明の後、参加した280名の児童全員が競技用の車いすに乗ってコートを回り、選手からパスを受けてシュートをしました。また、学年ごと代表でチームをつくり、選手1名を相手にミニゲームをしました。

児童一人ひとりの真剣な眼差しで話を聞く態度、そして、笑顔あふれる姿を見て、この体験が必ず日々の生活に生きてくると思います。

2月19日には、亘理小学校でこの体験講座を実施する予定です。

情報提供者

亘理町教育委員会 生涯学習課 主幹 武田 義弘

